

市長と語るうあまの未来

市長と語るうあまの未来を7月14日(木)に甚目寺東小学校で開催しました。

甚目寺東小学校では「インターネット」や「環境」、「学校」について、各グループがタブレット端末で作成した資料を活用し、工夫された提案を元気にしていただきました。

給食の時間には市長と教育長とともに、ソーシャルディスタンスを確保して黙食で給食をいただきました。食事が終わってからマスクを着用して、和気あいあいとした雰囲気、児童のみなさんと歓談をしました。



甚目寺東小学校

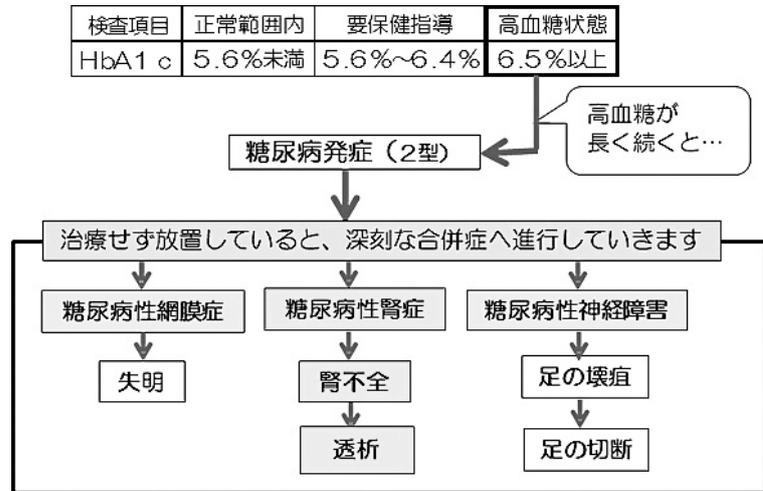
ストップ! 糖尿病性腎症 重症化

〈糖尿病性腎症とは?〉

糖尿病による高血糖状態が長く続くことが原因となり、腎臓の働き(血液中の老廃物を除去し血液をきれいに保つ)が悪くなる病気で、糖尿病の3大合併症のひとつです。糖尿病性腎症の初期には自覚症状がほとんどなく、進行するにつれ、むくみやだるさ、吐き気等の症状があらわれます。

〈糖尿病性腎症が重症化すると…〉

重症化し腎臓の機能が著しく低下すると人工透析が必要となります。人工透析とは、専用の機械を用いて血液中の老廃物を除去するもので、週3回程度、1回4時間以上の治療を一生受け続ける必要があります。ご本人やご家族の方にとって大変な治療であるうえ、医療費は年間約500万円と高額で、その多くは医療保険で支えられています。



〈糖尿病性腎症重症化予防事業を実施しています〉

発症や重症化を防ぐためには、まずは年1回の健康診査を欠かさず受け、糖尿病の恐れがあるときには生活習慣改善に加え、医療機関を受診し血糖コントロールすることが必要です。今年度の特定健康診査及び後期高齢者健康診査を受診された方で、糖尿病による重症化リスクの高い方へ、医療機関への受診勧奨のご案内を送らせていただきます。また、保健指導が必要な方へは、医療機関から「糖尿病性腎症重症化予防のための保健指導」のご案内がありますので、ぜひご参加ください。

問合せ 保険医療課(保健事業グループ) ☎462・6683 FAX443・3555